

# 溶融スラグへ JIS改正

## 生コンの使用規制削除

### 「膨張があつてはならない」に判定基準見直し

溶融スラグJIS A5031(一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ)とJIS A5032(同道路用溶融スラグ)が今年の秋に改正公示される見通しである。JIS A5031は、六会コンクリート事件を受けて、2010年の追補改正で追加された使用規制について、溶融スラグ骨材を用いてはならないとしたレディーミクストコンクリート(JIS A5308)および建築用コンクリートブロック(JIS A5406)に関する部分を削除。一方で品質管理基準を高め、ポップアウト確認試験方法を追加規定。膨張性試験の判定では24時間経過後のモルタル膨張率を2%以下とする現行の規定を見直し、「膨張があつてはならない」に変更した。

日本産業機械工業会工  
コスラグ利用普及委員会  
(澁谷榮一委員長、20  
社)が建材試験センター  
と合同で14年度からの2  
力年で改正原案をとりま  
とめた。品質管理方法に  
おいて環境安全品質基準  
を反映させ、溶出量、含  
有量それぞれ8項目の検  
査頻度について形式検査  
は年1回以上、受渡検査  
は月1回以上を基本とし  
を限定6項目に、含有量  
を限定2項目にできるよ

うにした。  
また、品質管理上のロ  
ット管理として、1カ月  
分の溶融スラグの生産量  
を品質管理上のロット  
とすることが妥当と  
した。

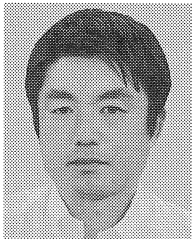
JIS A5032は  
利用実績がある用途と粒  
度による区分を明記し  
た。①単粒度溶融スラグ  
の主な用途に「瀝青安定  
処理路盤用」を明記②溶  
融スラグ細骨材「FM-  
2・5(2・5mm以  
下)」の路盤材等につい  
て「粒度調整用」の用途  
を追記③クラッシュラン

溶融スラグに「CM-5  
(5mm以下)」を追加規格  
④「FM-2・5」と  
「CM-5」の主な用途  
に路床材、管路埋め戻し  
材用を追記⑤クラッシュ  
ラン溶融スラグの主な用  
途について  
処理路盤材  
処理路盤材  
定処理路盤  
表現し、追  
同委員会  
に内容の画

## 溶融スラグ 骨材で 15年度生産

エコスラグ利用普及委  
員会によると、「エコス  
ラグ(溶融スラグ)」の  
15年度見通しの生産量は  
前年実績比微減の79万  
14年度は震災ツミの  
処理が終了等により減少  
したが、15年度は溶融施  
設3カ所の新規稼働によ  
りほぼ横ばいとみる。今  
後も年間3〜4カ所の施  
設が新設される計画だ

## 近畿工業 営業本部次長 加藤 誠人



近畿工業は1948年  
に創業した破砕機・選別  
機の専門メーカーです。  
鉾山や砕石、廃棄物処  
理、リサイクルなど幅広  
い用途にご使用頂いてお  
ります。  
創業者の手記や、社内  
国の製鐵所向け耐火煉瓦

## 金型製造から機械メーカーへ

用金型を中心に受注を伸  
びました。  
金型は硬度や耐磨耗性  
が重要で、そのために材  
質選定から熱処理、仕上  
げの研磨加工精度を追及  
し、お客様に満足頂ける  
品質の金型を提供してい  
ました。また、コスト低  
減のために創意工夫を重  
ねる中で、硬質クローム  
メッキを施すことで金型  
を再利用する技術の開発  
に成功しました。当時、  
この画期的な技術によ  
り、耐磨耗性の向上、再  
生利用によるコスト減  
(半分以下)で、お客様  
に非常に喜ばれ、金型専  
業メーカーとして地位を  
たのびます。

## 4000万トン割り込む

が、統廃合  
設もあり中  
量は横ばい  
込み。一方  
設内利用含  
実績で2%  
有効利用率  
高いが、恒  
期待できず  
クリート甲  
利用は6%  
る。委員会  
の普及を図  
(コンクリ  
アスファル  
での利用重  
紹介し、特